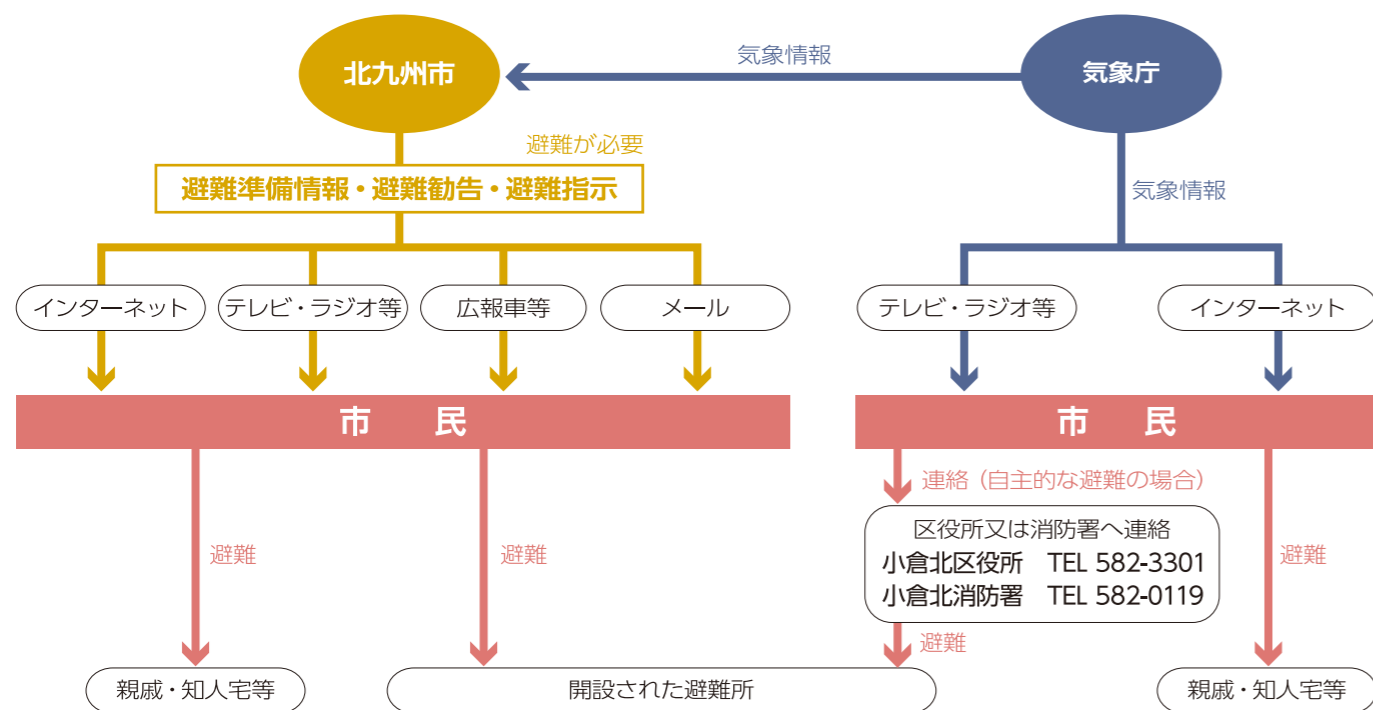


情報の入手方法

災害に関する情報は様々な方法で発信されます。複数の手段で情報を入手することが大切です。



テレビ・ラジオで調べる

ラジオ

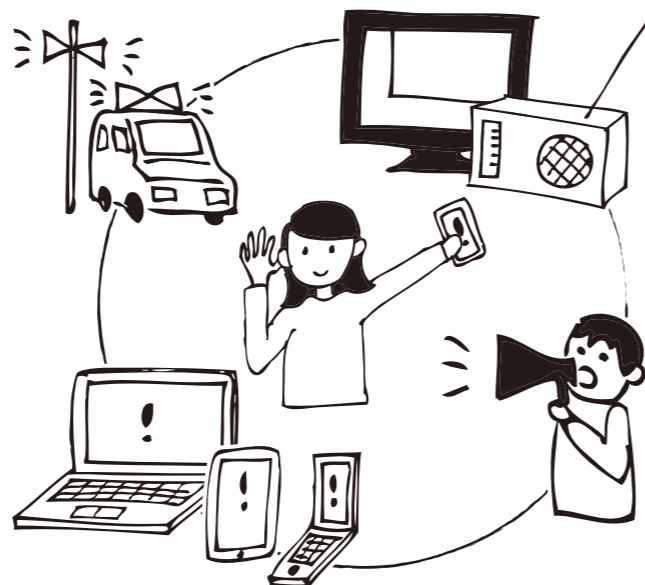
AM	NHK 北九州	540kHz
FM	NHK-FM	85.7MHz

ケーブルテレビ

J:COM チャンネル北九州

テレビのDボタン (データ放送)

データ放送に対応しているテレビでは、D ボタンを押すことで、雨の情報や河川の情報 (NHK 総合提供) を確認することができます。



災害情報メール配信サービス

もらって安心災害情報配信サービス(北九州市)

気象情報、避難情報、地震情報や消防車の出動等を電子メールで携帯電話やパソコンに配信します。

空メール送信による登録が必要

登録メール e-kitakyushu@xpressmail.jp



防災メール・まもるくん (福岡県)

福岡県内の防災気象情報、河川の水位情報、避難勧告等、災害時の安否情報通知、避難支援マップ等

空メール送信による登録が必要

登録メール mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp



緊急速報メール (エリアメール)

「緊急速報メール (エリアメール)」とは、緊急地震速報に加えて、災害・避難情報や津波警報などを携帯電話やスマートフォンへ配信するサービスです。避難勧告等の情報は、「緊急速報メール (エリアメール)」により、対応した携帯電話に配信しています。

※一部対応していない機種もあります。対応機種は携帯電話会社各社にお問い合わせください。

インターネットで調べる

防災情報北九州 (北九州市)

避難勧告、避難所情報、河川の水位観測データ、雨量観測データ等

URL <http://kitakyushu.bosai.info/input0/>

携帯URL <http://kitakyushu.bosai.info/mobile/index.cgi>



九州防災ポータルサイト (国土交通省)

防災に関する各種情報へのリンク集

URL http://www.qsr.mlit.go.jp/bousai_joho/kyusyubosai/

携帯URL http://www.qsr.mlit.go.jp/bousai_joho/m/

気象庁

気象の注意報・警報、土砂災害警戒情報、土砂災害警戒判定メッシュ情報、台風情報、地震・津波情報等

URL <http://www.jma.go.jp/jma/>

地域情報ポータルサイト G-motty (ジモッティ)

ハザードマップ、避難所マップなどの地図情報や国の機関などの防災に関するリンク集などを掲載しています。

URL <http://www.g-motty.com>



災害時の連絡先・問い合わせ先

火事・救急・救助は **119** 警察は **110** 海の事件・事故は **118**

避難に関すること

小倉北区役所総務企画課	093-582-3301
小倉北消防署	093-582-0119

ライフラインに関すること

九州電力小倉営業所	http://www.kyuden.co.jp/	0120-986-101
西部ガスお客様センター	http://www.saibugas.co.jp/	093-622-0266
上下水道局東部工事事務所		093-932-5790
NTT 西日本 (西日本電信電話)	http://www.ntt-west.co.jp/	113

交通情報・道路状況・気象情報

JR 九州 (九州旅客鉄道)	http://www.jrkyushu.co.jp/	050-3786-1717
北九州モノレール	http://www.kitakyushu-monorail.co.jp/	093-961-0101
筑豊電気鉄道	http://www.chikutetsu.co.jp/	093-243-5525
北九州市営バス (若松営業所)		093-771-2765
北九州市営バス (向田営業所)		093-691-0131
西鉄バス北九州 (お客様センター)	http://www.nishitetsu.co.jp/	0570-00-1010
日本道路交通情報センター	http://www.jartic.or.jp/	050-3369-6666
気象庁	http://www.jma.go.jp/jma/	177

被災後の連絡先・問い合わせ先

被災された場合、以下のような制度が利用できますので、各窓口にご相談ください。
 なお、申請時には、被災証明書、罹災証明書及び印鑑が必要になる場合があります。
 ※被災の程度や状況により、各制度の対象とならない場合もありますので、詳しくは各窓口へお問合せください。

制度	問い合わせ先	
罹災 (届出) 証明書の発行 (風水害等)	小倉北区役所総務企画課	093-582-3301
被災 (届出) 証明書の発行 (火災)	小倉北消防署警防課	093-582-0119
災害見舞い金等の支給	小倉北区役所コミュニティ支援課	093-582-3337
市営住宅への一時入居	小倉北区役所コミュニティ支援課	093-582-3337
納税の猶予	東部市税事務所納税課	093-582-3375
固定資産税の減免	東部市税事務所固定資産税課	093-582-3370
市県民税の減免 (普通徴収)	東部市税事務所市民税課	093-582-3360
(特別徴収)	東部市税事務所市民税課	093-582-2026
廃材などのゴミ処理手数料の減免	環境局施設課 (093-582-2184)、 新門司工場 (093-481-4727)、日明工場 (093-581-7976)、 皇后崎工場 (093-642-6731)、日明積出基地 (093-581-9540)、 響灘西地区廃棄物処分場 (093-771-3991)	

家族との連絡方法

家族や親戚で災害時の連絡方法を決めておきましょう

家族や親戚で決めた連絡方法

家族や親戚の連絡先 (学校や職場から避難するときの連絡方法もあわせて確認しましょう)

名前	連絡先 (会社・学校など)	携帯電話	名前	連絡先 (会社・学校など)	携帯電話
名前	連絡先 (会社・学校など)	携帯電話	名前	連絡先 (会社・学校など)	携帯電話
名前	連絡先 (会社・学校など)	携帯電話	名前	連絡先 (会社・学校など)	携帯電話

被災地から被災地外への電話は、比較的つながりやすいと言われています。親戚や知人を介して連絡が取れるように、事前をお願いしておきましょう。

災害用伝言ダイヤル 171

災害時には電話がつながりにくくなります。「災害用伝言ダイヤル 171」に電話をかけると、伝言の録音や再生ができます。災害の発生により被災地への安否確認などの電話が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始されます。

伝言を残すには (録音方法)	伝言を聞くには (再生方法)
171に電話	171に電話
▼	▼
ガイダンスに沿って1をダイヤルする	ガイダンスに沿って2をダイヤルする
▼	▼
ガイダンスに沿って自宅の固定電話番号を市外局番からダイヤルする	ガイダンスに沿って連絡を取りたい被災地の方の固定電話番号を市外局番からダイヤルする
▼ ※連絡を取りたい被災地の方の固定電話番号に伝言を残すこともできます。	▼ ※自宅の固定電話番号に録音された伝言を、被災者の方が聞くこともできます。
伝言を入れる 録音は30秒以内	伝言を聞く

災害用伝言板

NTT及び携帯電話会社各社が提供する「災害用伝言板」は、災害時インターネット接続が可能な場合に利用できます。

※災害用伝言板は、大きな災害が発生したときに提供が開始されます。サービスの詳細については、NTT及び携帯電話会社各社の説明を参照してください。

NTT DoCoMo

URL <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

au (KDDI)

URL <http://dengon.ezweb.ne.jp/>

Web 171 (NTT)

URL <https://www.web171.jp/>

ソフトバンク

URL <http://dengon.softbank.ne.jp/>

Y!mobile

URL <http://dengon.ymobile.jp/info/>

非常持ち出し品・備蓄品リスト

就寝中の地震に備えて枕元近くに置いておきたいもの



- 運動靴・スリッパ
- 懐中電灯
- 携帯電話など
- 笛
- 防寒着・帽子
- 非常持ち出し袋(リュックサックなど)

避難のときに持って行く最低限のもの



日頃から、自分やご家族の生活必需品を十分準備しておきましょう。
非常持ち出し袋には、両手の空くリュックサックが便利です。重すぎないかどうか、いちど背負ってみましょう。



非常持ち出し袋(リュックサックなど)に入れておくもの

- 非常食
- 飲料水
- 常備薬(処方箋)
- 携帯ラジオ
- 着替え
- ビニール袋
- 貴重品 財布・お金(公衆電話用に10円玉)・通帳・印鑑・健康保険証(コピー可)など
- 簡易トイレ
- 筆記具(油性ペン)
- タオル・ティッシュ
- 乾電池・充電器類
- 簡易食器(割り箸、紙皿)
- 防寒具・雨具
- めがね・コンタクトレンズ
- 生理用品
- 家族の写真

あると便利なもの

- ウェットティッシュ
- マスク
- 大きめのゴミ袋
- 使い捨てカイロ
- 軍手
- ヘルメット
- 床に敷くシート
- 布粘着テープ
- ナイフ・はさみ・ドライバー
- 北九州市防災ガイドブック(この冊子)

家族構成によって必要なもの

- | | | | |
|---------------------|--|---|----|
| 乳幼児 | <input type="checkbox"/> 離乳食
<input type="checkbox"/> おむつ | <input type="checkbox"/> 粉ミルク
<input type="checkbox"/> おしりふき | など |
| 高齢者 | <input type="checkbox"/> 入れ歯
<input type="checkbox"/> 大人用おむつ | <input type="checkbox"/> 介護食
<input type="checkbox"/> おしりふき | など |
| アレルギー、疾患のある方 | <input type="checkbox"/> アレルギー対応食品
<input type="checkbox"/> 持病薬、持病薬メモ | <input type="checkbox"/> 主治医連絡先
<input type="checkbox"/> ストマ | など |
| ペット | <input type="checkbox"/> リード
<input type="checkbox"/> 排せつ用品 | <input type="checkbox"/> ケージ
<input type="checkbox"/> ペットフード | など |

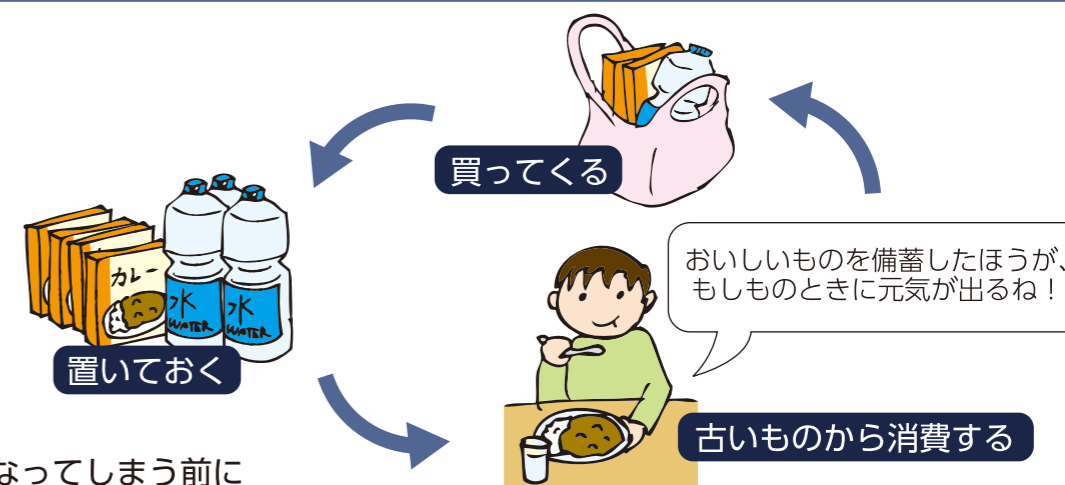
被災後の生活のために自宅に備蓄しておくもの



災害発生から数日は物流が止まり、普段通りに買い物ができないことが考えられます。再開するまで生活に困らないよう、日頃からしっかり備蓄しておきましょう。

- 日頃の買い置き 保存性のよい食料や水を買置きし、消費したら買い足す
- 食料3日以上(できれば1週間分)
 - 缶詰
 - レトルト食品
 - 栄養補助食品
 - お菓子
 - 調味料
 - スープ など
- 飲料水 大人1人当たり1日3リットル
- 燃料 カセットコンロ・カセットガス、固形燃料
- 缶切り
- 食品用ラップ
- 簡易トイレ
- トイレットペーパー
- 毛布・寝袋
- 洗面用具

日頃の買い置き



賞味期限切れになってしまう前に消費する、経済的な方法です。

memo (各家庭で必要なものをメモしましょう)

